

学校だより 札幌北陵

2011.10月号 vol.6

10月28日(金)／編集・発行 企画総務部

北海道札幌北陵高等学校

〒002-0857 札幌市北区屯田7条8丁目5-1

電話 011-772-3051 FAX 011-772-3052

<http://www.sapporohokuryou.hokkaido-c.ed.jp>



見学旅行

2011(39期生)

10月5日～9日
京都・奈良・大阪



10月5日(水)～9日(日)、4泊5日の日程で2年生の見学旅行が行われました。京都・奈良を中心とし、大阪や神戸など近畿圏の街並みや歴史・食・文化などにたっぷりと触れてきました。

<1日目・10月5日(水)>

新千歳空港への現地集合からスタートした1日目。初めて飛行機に乗る生徒も多く、離陸の瞬間機内には歓声が上がりました。関西空港到着後、バスにて京都・清水寺へ移動。雨の中でしたが、清水の舞台からの景色に多くの生徒は感動を覚えたようです。また、隣接する地主(じしゅ)神社は、縁結びの神がいるということで人気スポットとなっており、多くの生徒が恋愛おみくじを引いたり、お守りを買ったりしていました。(写真上:機内の様子、下:清水の舞台にて)



<2日目・10月6日(木)>

2日目は1～4組、5～8組の2団に分かれて、それぞれ金閣寺、北野天満宮の両方を見学しました。北野天満宮では、学業お守りを買う生徒がたくさんいました。(写真左)



11月の主な行事予定

- 2日(水) 学校教育指導、いじめ実態調査
- 4日(金) 出張講義・大学説明会(1・2年生対象)
- 5日(土) 3年生ベネッセ・駿台マーク模試
- 8日(火) 花川中学校生徒来校(総合的な学習の時間)
PTA拡大役員会
- 9日(水) 部長主任会議
- 10日(木) スクールカウンセラー来校(午後)
- 12日(土) 後期土曜講習③
- 14日(月) 職員会議
- 16日(水) 創立40周年記念公演会
- 19日(土) 後期土曜講習④
- 25日(金) 栄中学校生徒来校(総合的な学習の時間)
- 28日(月) スクールカウンセラー来校(午前)
- 30日(水) 後期中間考査①

この日は昼食から各学級ごとに分かれ、クラス別研修を行いました。京念珠、京扇子、京菓子などを実際に作る体験をしながら、京都の伝統工芸や文化への理解を深めました。中には、屋形船で京料理を楽しんだクラスもありました。(写真右:ろくろで焼物を制作する女子生徒)



<3日目・10月7日(金)>

3日目は京都市内・近郊での班別自主研修。各クラス7～8つの班に分かれ、生徒自らが見学プランを作成、全体移動ではなかなか見られない場所を見学したり、さまざまな体験活動をしました。

特に今年人気だったのが「舞妓さん体験」。着物に着替え、化粧をしてもらい舞妓さんになりきる、というもので、女子のみならず男子もすっかり女装し舞妓さんになっていました。この他にも、大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパンへ行ったり、京都の梅小路蒸気機関車館に行った班もありました。(写真上:舞妓さん体験、写真下:梅小路蒸気機関車館にて)



<4日目・10月8日(土)>

4日目は奈良へ移動し、法隆寺、薬師寺、東大寺大仏殿などを見学。京都とは違った趣のある奈良路を、生徒は存分に味わったようです。薬師寺では恒例のお坊さんによる説諭をいただき、今後の人生の糧となるお話を生徒は真剣に聞いていました。

東大寺のある奈良公園では、名物の鹿に囲まれながら散策。実際の大仏の巨大さに驚く生徒もいたようです。(写真上:法隆寺夢殿の見学、下:奈良公園の鹿に鹿煎餅を与える生徒)



<5日目・10月9日(日)>

最終日となる5日目の午前中は大阪市内の自主研修をしました。通天閣や道頓堀などを見学する班が多かったようです。関西空港発の便で北海道へ戻り、新千歳空港ロビーで前期クラス最後のホームルームを行った後、現地解散となりました。(写真右:大阪のホテルでの朝食)



2年生が類型(文・理)クラス編成に

見学旅行後の10月11日(火)に、2年生の類型クラスが発表されました。本校では2年生の前期までを基礎育成期と位置付け自然学級を編成していますが、後期からはそれぞれの進路に向けた類型(文型・理型)クラスに分かれます。これに伴い、2年生の10月にクラス替えが行われます。

見学旅行の余韻もつかの間、2年生はすぐに新しいクラスに所属することになり、中には親しい友人と離れてしまう生徒もいたようです。

この新クラスで卒業までの残り期間を過ごすこととなりますが、生徒の飛躍を期待したいところです。

(写真右上:廊下に貼り出された新クラスの名簿を見る生徒)



人と上手に付き合うために～1学年で健康講話

10月13日(木)に、臨床心理士で本校のスクールカウンセラーでもある河岸由里子先生を迎え、1年生を対象に「人と上手に付き合うために」と題した健康講話を行いました。

インターネットの世界に没頭し過ぎ、生身の人間とのコミュニケーションがうまくとれない子どもが増えていると言われる昨今ですが、河岸先生からは「人から傷つけられたり、人を傷つけることを恐れて何もできない、というのではなく、それを恐れず乗り越えることで強くなれる」「相手を受け入れられないのは、自分の枠組みが小さいからであり、それを広げることでより豊かな生き方ができる」など、示唆に富むアドバイスをたくさんいただきました。

参加した生徒からは「自分も枠組みを広げて、より多くの人と付き合いたい」「人と人とは違うことを改めて知ることができ、面白かった」などの声が聞かれました。



創立40周年記念 同窓会総会が行われました

10月15日(土)、札幌サンプラザ(北24西5)を会場に同窓会総会が行われました。今年、本校は創立40周年を迎えますが、これまでの卒業生数は15,000名以上となっており、同窓会の規模も非常に大きなものとなりつつあります。

出席された各期の同窓生のみなさんは、高校生当時の思い出話や学校設立時の苦労話などに花を咲かせていました。また現在の本校の様子を伝える生徒会作成の学校紹介DVDも上映し、同窓生のみなさんに見ていただきました。玉田同窓会長からは、40周年を節目の年として改めて旧交を温め、10年後に迎える50周年に向けて同窓会の結束を固めていきたい、とのメッセージがありました。

最後に全員で校歌を歌い、盛会のうちに幕を閉じました。



生徒会役員選挙が行われました

10月19日(水)に、生徒会役員選挙が行われ、新たに生徒会長以下7名の役員が信任投票の結果当選しました。本校では毎年この時期に役員選挙を行っており、3年生の役員はこの選挙をもって引退となります。

立会演説会では候補者から「生徒会活動をもっと活発にしたい」「行事をもっと楽しいものにしたい」など、抱負が述べられました。今回は対立候補のいない信任投票となりましたが、ほぼ全生徒の支持を得て、全候補者が当選となりました。

選挙に引き続き、校長室にて認証式が行われ、新村校長より一人ひとりに認証状が渡されました。新役員のみなさんの今後の活躍が期待されます。

今回、生徒会長は女子生徒となりましたが、これで4期連続女子生徒会長が続いています。新しい本校の伝統となるのでしょうか。



70名で落ち葉拾い～生徒によるボランティア活動

10月19日(水)の放課後、生徒による校舎周辺の落ち葉拾いを行いました。

ボランティア活動委員会が主催したのですが、サッカー部をはじめ有志生徒が多数集まり、総勢70名での大規模な清掃となりました。

本校の校舎は、ぐるっと一周木々に囲まれています。これは校舎新築当時(昭和48年～50年代初頭)に営林署や岩見沢農業高校などから苗をいただき、生徒やPTA、教職員の手によって1本ずつ

植樹されたもので、畑ばかりで周囲に何も無い本校の学校環境を少しでも良いものに、との願いが込められていました。時代が変わり、本校はすっかり住宅地に囲まれておりますが、大量の落ち葉が近隣のみなさまのご迷惑ともなっており、今回の清掃活動を企画することとなりました。この日は敷地内のほか校舎前面側路上の落ち葉をグループに分かれて拾いましたが、最終的にはゴミ袋35個分にもなりました。

ボランティア活動委員会では、11月4日(金)に2回目の落ち葉拾いを計画しており、校舎の東側を中心に再度生徒による清掃活動を行う予定です。



編集後記

10月に入り、後期がスタートしました。本校では10月から翌年3月までを後期としておりますが、後期には大きな行事がほとんどなく、勉強や部活動に専念する時期となります。生徒はそれぞれ自分の目標に向かって、日々の学校生活を送っています。

本校では上記の落ち葉拾いのほか、冬期には除雪ボランティアなどにも取り組んでいます。昨年度は屯珍館アイスクンドルの会場作りに本校弓道部が活躍するなど、地域の行事のお手伝いもさせていただいております。ボランティア活動を通して、生徒は多くのことを学んでいるようです。

